

*ご熟読いただき、内容をご了承の上、お申込みをお願いいたします。

バンガー大学日本研究所／トリニティ・ファウンデーション・プログラム

2022年度 夏期英国研修

実施方針、キャンセル規定について

2022年4月25日現在

1、英国の状況について

現在のウェールズの感染状況は、7日間の平均感染者数 215 名、死亡者数 8 名（4月24日時点）で、死者、重症者などは引き続き抑えられています。12歳以上のワクチン接種率は、第一回目 92%、第二回目 87%となっています。第三回目の接種も順調に進んでおり、現在、72%が接種を終えています。イングランドでは、2月24日から新型コロナウイルス対策のすべての法的規制が撤廃されました。ウェールズでも、3月28日にすべての規制が解除されましたが、政府は、マスクの着用等を引き続き推奨しており、感染拡大を抑えるようにしています。

ファウンデーションコース、大学の授業や部活動に関しては、100%対面実施しています。大学では、健康上の事情で渡航できない留学生や、英国にいても体調の優れない場合、また万が一感染した学生のことを考え、対面とオンラインの両方で実施しており、学生にとって安心して学べる環境が整っています。また、図書館、映画館などの公共施設は通常通り営業されています。

2、参加条件について

ご参加いただく上での条件は、次の通りです。

- ワクチン2回以上の接種
- ワクチン接種証明書の提示

※提出期限は7月下旬を予定しております。詳細については、催行判断日後にお知らせさせていただきます。

※緩和が進み、頻繁に見直しが入っているため、今後も変更の可能性がありますことを予めご了承ください。

3、研修費用等の見直しについて

新型コロナウイルス感染症や戦争の影響で、各航空会社が、便数やフライトスケジュールの見直しを行っており、それに伴い、当方でも研修費用、航空会社及びフライトスケジュールの見直しをさせていただきました。航空会社はブリティッシュエアウェイズを利用予定でしたが、日本航空(JAL)に変更となりました。フライトスケジュールによっては、復路において英国の出発空港近隣ホテルでの前泊が必要な可能性もございます。何卒ご理解いただけますよう宜しくお願い致します。

*ご熟読いただき、内容をご了承の上、お申込みをお願いいたします。

4、個人負担となる各種税金について

燃料特別付加運賃・国際観光旅客税・空港税は、当時のレートで、第二次手続きの際に請求させていただきます。

ロシアの戦争の影響で、原油価格の高騰や円安により、燃料特別付加運賃が上がっており、6月以降の発券分（東京ーマンチェスター間）が現在 115,540 円となる予定です。今後、英国国内線部分の燃料特別付加運賃の見直しや、イギリス空港税もレートの関係による見直しがある可能性があり、数千円変動の可能性もあります。また、日本国内線のフライトにも燃料特別付加運賃がかかるため、ご利用される場合、千円弱の料金が追加されます。

5、英国滞在中の対応について

英国入国に際し、ワクチン接種の有無に関係なく、全ての規制が撤廃されています。各機関が規則を決め新型コロナウイルス感染症予防対策を実施するようになるため、研修時の状況に応じ、英国研修中のプログラムにおいて以下のような対応を行う可能性があります。現在のところ、授業はすべて対面で行うことができる状況です。

① 対面とオンラインを組み合わせた授業

オンライン授業を実施する場合は、日本から持参する携帯やタブレットでの受講。

※オンライン授業・・・ホームステイ先から携帯電話やタブレットを用いて教員と繋いでレッスンを実施する授業形式。（ホームステイ先のインターネット環境は整っています。）

② 授業科目の変更

ドラマ（演劇）や修了式など、屋内に大人数が集まるプログラム、またプログラム参加者以外の方が参加するディスカッションの授業などは、当時の状況にて判断し、不実施とさせていただく場合もあります。

③ ホームステイやフィールドトリップの実施

現在のところ、ホームステイ、フィールドトリップに支障はありませんが、フィールドトリップの実施に関しては、訪れる場所の定めるルールに従うようになります。

6、新型コロナウイルス感染症対策に関する対応について

英国及び日本政府の方針に従い、新型コロナウイルス感染症の感染予防を目的に以下の対策を取ります。
※政府また各機関の取り決める、マスク着用、社会的距離、集会の人数などの方針に従うようになります。

① 日々のこまめな手洗いうがいを徹底するとともに、マスクを身につけ、ハンドジェルを携帯する。

*ご熟読いただき、内容をご了承の上、お申込みをお願いいたします。

- ② 乗り継ぎ空港においては、トイレなど最小限の動きのみとする。
- ③ 研修で使用する教室や建物には殺菌アルコールを設置し、随時使用するよう指導するとともに、窓やドアを開けて、定期的な空気の換気を行う。
- ④ 新型コロナウイルス感染症の症状がある場合は、速やかにスタッフに連絡をすることを徹底し、国が発表している対応マニュアルに従い、適切な対応をする。

7、辞退もしくは不催行時の返金対応について

辞退もしくは不催行時は以下のように対応します。

① ご家庭の判断により、辞退される場合

- ※ 2022年7月7日（木）以前の辞退の場合は、二次手続きの50%を返金致します。第一次金は返金致しかねます。
- ※ 2022年7月8日（金）以降の辞退の場合は一切の研修費を返金致しかねます。

② I.F.U の判断により、不催行とする場合（日英の状況を見ながらご相談させていただきます。）

- ※ 2022年6月7日（火）以降に戦争・テロ・天災・感染症のパンデミックなどの不可抗力が理由でやむを得ず不催行とした場合、不催行とした時期や、航空会社との兼ね合い、現地でのホームステイ・バスの手配状況により、費用返済が難しい場合もございます。できる限り返済できるよう努力いたしますが、やむをえない場合がございますことをご了承下さいませ。
- ※ もしくは特典を付けたかたちで次回の研修をご案内させていただく予定です（特典については検討中）。

【重要】

万が一、申込締切後から第一次金期日の間にご入金がなく辞退があり、最少催行人数の10名を満たない場合は不催行とする可能性があります。その場合、それまでにご入金いただいている金額は、全額返金致します。

※戦争・テロ・天災・感染症のパンデミックなどの不可抗力が理由で、やむを得ずフライトスケジュール、また航空会社の変更がある可能性があります。その際は、研修費用を見直させていただく場合もございます。可能な限り、皆様に影響が及ばないよう、航空会社と相談の上対応致しますので、ご理解いただくと幸いです。

※急激なレートの変動により、研修費用を見直させていただく場合もございます。

※記載の内容は、2022年4月25日時点の情報になります。日本・英国の入国制限および滞在中の制限措置は、日々変更されており、それによって英国研修の方針も見直される場合があります。研修実施に関わる政府の方針に変更があった場合は随時お知らせいたします。